

公益社団法人 八街市シルバー人材センター

シルバーやちまた

第57号

会員数	
男	172人
女	124人
合計	296人
(令和7年4月1日現在)	

2025年(令和7年)4月30日発行

編集・発行 八街市シルバー人材センター広報部会

〒289-1115 千葉県八街市八街ほ560番地5

TEL(043)442-3531/FAX(043)442-3533



八街市スポーツプラザ中庭の桜

桜と八街市スポーツプラザ

今年も八街市では爛漫の春を迎えました。

この八街市スポーツプラザ周辺も桜やコブシなどの木々やタンポポ、チューリップ、レンゲなどの花々が一斉に春の訪れを寿ぐかの様に咲き誇っています。それはまるでテニスや体操などを楽しむ市民を応援しているかの如くです。

この場所には千五百年ほど前に、やはり春を愛でていた人々が住んで居ました。

その中心には、後に采配塚、宮前塚と呼ばれる古墳が築かれ、人々はこの

塚に葬られた人々を中心に集落を営んで居たのです。

残念ながらこの2基の古墳とそれに伴う9つの土杭は平成元年〜平成二年にかけての八街市スポーツプラザ建設に伴い、発掘調査の後、記録保存となつてしまい、その姿を今は見ることができません。これらの遺構は構内の何処にあつたかも中々分かり辛いのです。

でも、ここに古墳を築いていた人々は私たちと同じ様に春を待ち、春を迎え、そして往く春を惜しんだに違いありません。

そうして今、令和七年の春、千五百

年という気の遠くなるような悠久の時は流れて、八街市シルバー人材センターの会員がこの八街市スポーツプラザの管理や施設の清掃活動に活躍しています。

今、会員が清掃する竹箒の先には千五百年前と同じ、春のやわらかい暖かな光があふれています。

令和七年度

定時総会開催のお知らせ

日時 令和7年6月20日(金)

午後1時30分より

場所 八街市中央公民館

1階中・小会議室

皆様の御参加をお願い致します。

主な掲載内容

2頁 会長・市長新年度挨拶

中井弘文会長

北村新司市長

3頁 6年度下半期行事報告

4頁 女性部会活動報告

安全就業。パトロール

5頁 会員のページ

6頁 お知らせコーナー

新年度を迎えて

新年度のご挨拶



会長

中井 弘文

日頃からシルバー事業の発展にご協力いただいておりますこと、厚くお礼申し上げます。

シルバー人材センターは地域の日常生活に寄り添い、就業ニーズを把握し、その就業を通じて高齢者が社会参加し「生きがい」を得て、ひいては地域社会の活性化につなげていくという役割を担っております。また、人口減少・少子高齢化が進み、人生100年時代と言われる中、会員の皆様が、これまでの知識や経験・技術を生かして活躍されている事は、地域社会の大きな期待に込めることとなります。

シルバー事業においては、一般企業の65歳までの定年延長などの継続雇用制度の義務化や、高齢者の就業ニーズの多様化の影響で、60歳代の入会者が減少している一方で、会員の平均年齢上昇による退会者の増加が大きな課題となっております。

しかし、環境変化がある中でも令和6年度の前年実績比較は、会員数23名増、派遣事業も含めた契約金額比106.7%と増加傾向に転じてきています。

今年度も引き続きシルバー事業を継続的に、より発展させていくため、新規会員の加入促進、新規就業先の開拓などを進めていくと共に「安全はすべてに優先する」との考えから、会員の皆様の安全就業を第一のモットーに業務の充実に努めてまいります。

また、フリーランス新法の施行により、会員への就業内容の提示などに対応するため、デジタル化を推進するなど、センターの抱える様々な課題に対応してまいります。

最後になりますが、会員の皆様方には、シルバー人材センターの基本理念である「自主・自立、共働・共助」のもと、健康維持や安全に十分気を付けていただき、少しでも長く、ご活躍いただけますことを心から祈念いたします。



花の街市
ヒマワリ

いあい



八街市長

北村 新司

公益社団法人八街市シルバー人材センターの会員の皆様におかれましては、日頃より、市政の推進にあたり格別なご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、貴センターにおかれましては、雇用促進と会員相互の交流の着実な推進を図り、会員自らの生きがいの充実と健康の増進、活力ある地域社会づくりにご尽力いただいておりますこと、併せてお礼申し上げます。

さて、人口減少・少子高齢化が進み、人生100年の時代と言われる中、高齢者の皆様が、これまでの知識や経験・技術を生かして活躍されていることは、地域社会の大きな期待に込めることとなります。

本市では「八街市高齢者福祉計画」を策定し、高齢者の皆様が住み慣れた地域で、安心して自分らしく暮らし続けることができるよう、生涯にわたる健康づくり、地域で支えあう福祉の推進、生きがいに満ちた高齢者福祉の充

実を基本目標に掲げ、様々な施策に取り組んでおります。

このような街づくりには、会員の皆様の長年培ってこられた技術や経験にも的確に対応した就業先や新規事業の開拓など、会員のニーズに答えられる職の開拓を積極的に行い、本市が進める街づくりの一翼を担っていただいている貴センターの取組が不可欠なものであり、その役割の重要性和地域社会の期待は一層大きなものとなっております。

本市といたしましても、高齢者の皆様が、地域社会を支える一員として、就業や地域活動など、幅広く社会に参加・貢献していただけるよう、貴センターの運営を支援してまいりたいと考えております。

今後とも、会員の皆様に健康で生き生きと活躍していただき、活力ある地域社会づくりに、なお一層の御尽力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、公益社団法人八街市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

令和6年度下半期の行事

中央公民館のボランティア活動

令和6年10月26日(土)会員及び職員27名が参加致しました。

地域貢献のため、ボランティア活動として、植木手入れ、除草、清掃作業を実施しました。



公民館職員より感謝のお言葉を頂きました。



令和6年度産業まつり(第47回)

令和6年11月17日(日)

八街中学校校庭にて、役員17名が参加し普及啓発活動を行いました。校庭、表門、裏門、市役所からの通路、

ブース前に於いて、チラシ2千枚配布と、ブース内にて入会相談を行いました。結果、入会相談者7名で、後日1名が入会しました。



入場者に内容等を説明する阿部副会長と内山職員



交通安全講習会

ワークプラザ2階

令和6年11月21日(木)参加22名

佐倉警察署交通課

山崎警部補

佐倉交通安全協会 宗像事務局長

協力 八街市役所 大野様、並木様

テーマは「高齢者の交通事故防止」に

ついでに講義で、内容として

- ・現在の事故件数確認
- ・自動車の安全確認
- ・自転車のヘルメット着用

市役所から自転車ヘルメット購入補助金の説明がありました。参加会員からは「内容が具体的でとても分かりやすかった。」との事です。



救急講習会

ワークプラザ2階

令和7年2月20日(木)参加23名

佐倉市八街市酒々井町消防組合

八街消防署の櫻井様・青山様・湯浅様

3名の講師より心肺蘇生法の手順と

AEDの使い方についての講習を受け、

実技講習では参加者全員が、2班に分かれ実技を行いました。

隣人同志で対話もあり、実技者に

アドバイスを送る事もあり、皆さん、

講習、実技を真剣に行なっていました。



救命救急の手順 (内容)

- 倒れている方を見かけたら、発見者は、現場の安全確認し声掛けを小聲から徐々に大声で意識を確認する。
- 意識、呼吸が無い時は心臓マッサージを行う。(胸骨圧迫は骨折する位強く押すこと)
- 大声で人を集め、119番通報者とAEDの持参をお願いしながら、心臓マッサージを続ける。
- AEDが届いたら、AEDの使用経験者がいるか確認して、経験者がいない時は、心臓マッサージを他の方をお願いして、AED本体を取り出し電源を入れ、感知パッドを指定場所、二ヶ所にセットする。(AED本体が充電始める)
- AEDからの指示で指定スイッチを押す。(この時、患者に触れている人がいないのを確認して押す事。意識・呼吸回復しない時は再度心臓マッサージとAED使用)
- 意識回復してもAEDのパッドは付けたままで救急隊到着を待つ。
- ◎ 119番通報から救急車到着まで、最速で10分以上かかるので、この間の行動が生死を分ける事になります。

女性部会活動報告

秋の健康講習会 参加者15名

令和6年10月23日(水)

八街市役所高齢者福祉課から2名の講師による講習会を実施しました。小川講師より認知症予防について30分の講義と青山講師より指導がありリズム体操を50分行いました。



安全パトロール

安全適正委員は、会員の皆様の就業現場に行き、安全で適正な就業推進のための安全就業パトロールをおこなっています。

令和6年10月24日(木)

一件目 個人宅 就業2名

植木剪定作業、脚立3種類と軽トラックを使用して効率的な作業が進められている。安全委員から、蜂は樹木の根元から発生しやすいので蜂刺され防止対策をお願いしました。



二件目 八街市役所庁舎 就業3名
(午前中2名、午後1名)で清掃作業

トイレの水漏れが改善されたとの事、また、「トイレトペーパーは市の財産です、持ち帰りはご遠慮下さい」との貼紙がありました。



令和6年12月18日(水)

一件目 榎戸駅 就業2名 清掃作業

トイレトペーパーの持去り、家庭用ごみの不法投棄等、駅利用者の問題ある行動に悩まされている。安全委員から、転倒・転落の負傷事故防止に注意して、安全就業をお願いしました。



二件目 老人福祉施設 就業1名
清掃作業

清掃範囲が広く全て清掃する為に、効率的に作業をしているとの話で、仕事をキビキビと丁寧に行っていた。無事故継続中なので、引き続き安全就業をお願いしました。



令和7年2月13日(木)

一件目 八街駅 就業2名 清掃作業

トイレトペーパーの盗難チェックを30分間隔で実施。ゴミ置き場シャッターの動きが悪く苦勞しているとの事で、安全委員が注油を行い、転倒・転落の負傷事故防止をお願いしました。



二件目 市内某民間企業 就業1名
事務所、作業場、会議室、トイレ等
清掃 週5日間の作業です。

安全委員から、一人就業なので不慮の事故発生時に対応が遅れないよう会社との連携を密にして負傷事故防止に留意するようお願いしました。



会員のページ

「我が人生のひとりごと」

―後期高齢になって―

佐藤 信雄

歳のせいかわ、最近、我が人生を振り返ることが多くなった。

出身地の北海道では、道外の地を「内地」と言っていた。青函連絡船と東北線を乗り継ぎ一人内地に。

不安と寂しさの中、まさに「上野駅」からスタートであった。

生活の第一歩は江戸川区。金魚の養殖池が多く、トロリーバスが走り、ボーリングが全盛の頃。貧しくも希望にあふれる良き時代。

その後、ぼろアパートや寮を転々とする中、結婚して子供に恵まれ、あつという間に定年を迎えたときには、生活環境は様変わり、そして非常に便利な世になっていた。

二ツ目の職場では、東日本大震災やリーマン・ショックなどもあり、企業の厳しさを目の当たりにしつつ、卒業を迎えたときには69歳だった。

さて「余生はのんびりと・・・」を家族に宣言したものの、仕事一筋に突っ走

ってきた団塊世代。万歳するのも早かった。

八街にマイホームを構えて40年になるというのに、地元をよく知らない自分がハローワークに行っても、都合のいい仕事など探せるはずもなかった。

家内は、既に本格的に始めていたガーデニングやテラコッタの習い事などで、人の輪を広げ、いつも活き活きと日々満喫。

一方、自分はどうすると悶々としていた折に、「広報やちまた」でシルバー人材センターの会員募集を知る。はやいもので入会して間もなく8年目に入る。

現在は、シルバー業務を通じて八街市民を実感でき満足。おまけにボケ防止や体力維持などの隠れ効果も申し分りついてくる。もちろん相応の実益もあり、ありがたい職場である。

月並みではあるが、これまでの素晴らしい多くの出会いと家族の踏ん張り支えられ、今の自分があると思っ

ている。
後期高齢に突入した今、あえて自分に言い聞かせていることがある。

1 失敗した自分を許す

2 住める家があるだけで幸せ

3 普通が一番の喜び

自分に甘くない決めことながら、肩の力がすくと抜け、楽になる。

人生100歳と言われている今日。でも寝たきりや認知症では喜べない。ご先祖様や神様にはどうぞ宜しくのである。

近年は科学の進歩が著しい。宇宙旅行に気軽に行ける日もそう遠くない感がある。飛行機に代わるロケットの時代に。それまでは何とか元気にして、旅行者からお土産話でも聞ければと「バカを夢見る」この頃であります。
「いったいどうなることやら・・・」これからが楽しみです。

結びに、シルバー会員の皆様、日々の仕事お疲れ様です。

仲間として、皆様のご健康とご多幸を願っています。

以上、とりとめのない、「ひとりごと」でした。

おわり



安全就業心得10箇条

- 1、作業は安全第一を心掛けて、急いんだり慌てたりしないこと。
- 2、器具類は、使用する前に必ず点検すること。
- 3、服装・履物は、作業にあった動きやすいものにする。
- 4、作業前には、軽い柔軟体操をして体をほぐすこと。
- 5、加齢による諸機能の低下を充分に認識し、無理をしないこと。
- 6、作業現場では、常に整理整頓を心掛けること。
- 7、共同作業では、合図、連絡を正確に行うこと。
- 8、帰宅するまでは仕事のうち、交通事故に気を付けること。
- 9、健康には、常に注意し、健康な状態で就業すること。
- 10、仕事の前日は、充分睡眠を取るよう心掛けること。

令和6年2月15日から、349日間、事故ゼロが継続していましたが1月15日に傷害事故が発生しました。

「安全就業心得10箇条」は安全就業を一層高めると意識し、日常業務の無事故を目指しましょう。

お知らせ

当センターの年末

会員有志により、ワークプラザ、車庫、車両のボランティア清掃がこなわれました。



門扉を洗浄する中井会長



シルバー人材センターの役員の方々が会員募集の為、部会ごとにシルバー人材センター案内チラシを各家庭にポスティングを実施しております。

- 総務部会 藤の台・総武台 320戸
- 事業部会 泉台団地 2丁目 361戸
- 広報部会 みどり台団地 250戸
- 安全・適正就業委員会

文連ニュータウン地区 300戸

八街市シルバー人材センターの安全スローガン

一歩先

見据える心に

事故はなし

安全基準

守ってつなぐ

事故防止

声かけは

危険な行動

抑え込む

会員募集中

入会説明会開催中

第1・第3月曜日

(祝日の場合は翌日)

シルバー人材センター

ワークプラザ2階会議室

60歳以上の健康で働く意欲のある方を求めています。

貴方の、その豊富な知識と経験を地域に活かしてみませんか、働きながら生きがいと仲間づくりを応援しています。

八街市内にお住まいの方

特に大工、除草、植木の手入れ、施設内清掃、スノーパー等でのカート回収作業の出来る方を募集中です。

配分金支払日

4月分	5月30日	(金)
5月分	6月30日	(月)
6月分	7月31日	(木)
7月分	8月29日	(金)
8月分	9月30日	(火)
9月分	10月31日	(金)
10月分	11月28日	(金)

刃物研ぎます！

月2回【毎月第1・第3 水曜日】
午後1時30分～午後3時30分
申込は事務室までお越し下さい。
料金 包丁・・・350円
鎌・・・400円
刈込鋏・・・560円
刃こぼれ・・・倍額

会員のページの原稿募集中

趣味の写真、園芸、植木等

俳句 川柳 短歌

郷土料理のレシピや得意料理

ペットの紹介

郷土自慢等々

職場紹介・職場便り

お気軽に広報部会までお寄せください。

あとがき



八街市に住んで人生の半分になります。

思えば、仕事は都会でしたが住まいは、自然豊かな所だったなあと、感じます。

今回は、八街市スポーツプラザの桜を表紙に掲載しました。

八街市には他にも八街市中央公園をはじめ、多数の美しい風景があります。

これからの広報誌作成でも、八街市のこんな所あんな所を随時、紹介して行きたいと思えます。

広報部員 森田